

市長への提言 令和2年8月末日現在					
件名	要旨	市の考え方	受付日	回答日	担当部署
子育て支援センターについて	枚方市の子育て支援センターはいずれも既存の施設を利用して運営されています。八幡市の「すくすくの家」のような、内容、サービス、遊具が充実したものを枚方市にも作って欲しい。枚方市駅前開発に併せて、新しい子育て支援センターを作ってもらいたいです。	本市の子育て支援については、乳幼児の親子が自由に遊び、交流することができる室内の遊び場を提供するため、市内13カ所の保育所や公共施設等で「地域子育て支援拠点事業」を実施しています。親子で参加できるイベントや子育て講座のほか、子育て情報の提供、育児相談などを行っております。既存施設ではありますが、地域に密着した各施設の特徴を生かして、皆様のお住まいの近くで友だちづくりや情報交換の場として、気軽にご利用いただければと考えております。「子育てしやすいまち」に向けた取り組みは、本市にとって最重要課題であり、未来を見据えたまちづくりが不可欠です。現在、計画段階ですが、「枚方市駅周辺再整備基本計画(素案)」において、取り入れる都市機能の一つに「保育・幼児教育施設」を挙げています。枚方市駅周辺再整備を実施の際には、民間ノウハウを活用し、公民連携で、若年・子育て世代をはじめ、多様な世代が快適で豊かに過ごせる環境づくりや、子どもがワクワクする環境づくりを進め、幅広い世代から「選ばれるまち」を目指します。引き続き、これらの事業を進めるとともに、今後も地域の子育て支援の充実を図ります。	2020/7/15	2020/8/17	私立保育幼稚園課 市駅周辺等まち活性化部
スケートボード場について	スケートボード練習場の設置を要望します。	スケートボード練習場の設置には新たな施設が必要となることから、早期の実現は難しいですが、スポーツを楽しむことは市民の皆様が心身ともに豊かに暮らすためにとっても大切だと考えています。現在、本市では、王仁公園のあり方の検討を進めています。引き続き、市民の皆様のニーズの把握に努めていくとともに、スケートボーダーが活躍し、楽しめる場所の確保など、可能性について検討していきたいと考えております。	2020/7/27	2020/8/21	スポーツ振興課 みち・みどり室
新2号認定について	子どもを新2号認定で通わせています。新2号認定では、長期の休みも、月々の利用料金に加えて、延長保育の料金を払います。長期の休みも給食費など負担があります。2号認定と同じ扱いにして欲しい。	保育所は“就労などのため家庭で保育のできない保護者に代わって保育する施設”、幼稚園は“小学校以降の教育の基礎を作るための幼児期の教育を行う施設”と位置づけられています。また、それぞれの特色をあわせ持った施設として、認定こども園があります。この前提のもとに、保護者の皆様には、保育所、幼稚園それぞれの施設の特徴を踏まえて、家庭のニーズに合った施設の選択を案内しています。このことを踏まえ、保育所や認定こども園の保育所部分を利用される方は2号認定を、幼稚園や認定こども園の幼稚園部分に通い、預かり保育を利用で保育の必要性がある方は新2号認定(施設等利用給付)を受けていただいています。なお、国の幼児教育・保育の無償化が令和元年(2019年)10月から実施され、2号認定子どもと新2号認定子どもに必要な手続きや行政における経費などは、制度上異なるものとなっています。これは幼稚園と保育園において提供される保育サービスがそもそも異なっていることが前提にあると考えています。本市では、保育を必要とするすべての子どもが保育所や認定こども園における保育を利用できるよう、待機児童対策等を進めており、また、市独自の子育て世帯への負担軽減として第2子以降の保育料無償化を令和2年(2020年)4月から実施していますが、今後も引き続き子育て支援の取り組みを進めていきます。	2020/7/31	2020/8/27	保育幼稚園入園課